

第二舞台行事予定

3月	名称	公演時間
22日(火)	宝生流教授囃託会	13:10～16:50
27日(日)	宝生流連合会	13:10～16:50

春の施設見学日

紅葉坂を登って、横浜能楽堂にお越しになりませんか？
横浜市の文化財に指定されている能舞台だけでなく、普段は入れない楽屋まで、ガイド付きでたっぷりご案内します。

◇日 時：3月29日(火)①14:00～15:00
②19:00～20:00

- ◇内 容：能舞台と舞台裏見学
- ◇定 員：各回20人(先着順)
- ◇参加費：無料
- ◇申 込：受付中(初日は電話・HPのみ)

※靴を脱いで見学する場所があります。

靴下等をご持参ください。



施設利用料金割引プラン

「初めての朝割」・「初めてのU25割」・「応援割」

横浜能楽堂をより多くの方々にご利用いただくために、「初めての朝割」・「初めてのU25割」・「応援割」の3つの利用料金割引プラン(割引は最少1,000円から最大10,200円)をご用意しております。美しい和の空間で、お稽古はいかがですか。

※各プランの詳細・申込方法についてはお問い合わせください。

<割引プランの種類>

■「初めての朝割」

当館のご利用が初めてのお客様対象の割引サービスです。年齢に関わらず平日午前のご利用が対象です。

■「初めてのU25割」

若い世代にもっと日本の伝統芸能に親しんでいただくための割引サービスです。大学能楽サークル等の25歳以下の初めてのご利用を対象とします。

■「応援割」

横浜能楽堂主催の「こども狂言ワークショップ」等にご参加の皆さまの自主稽古を応援。より能楽に親しんでいただけるようワークショップ受講中から終了後3か月まで割引料金でご利用いただけます。

<利用金額>

※上段太字は割引プラン料金(下段は通常料金)

■「初めての朝割」

第二舞台と研修室を1,000円引きでご利用いただけます。

		午前 9:00-12:00	
第二舞台	平日	8,800円 (9,800円)	
	土日祝日	6,100円 (12,200円)	
研修室 (1室につき)	平日	1,300円 (2,300円)	
	土日祝日	1,300円 (2,300円)	

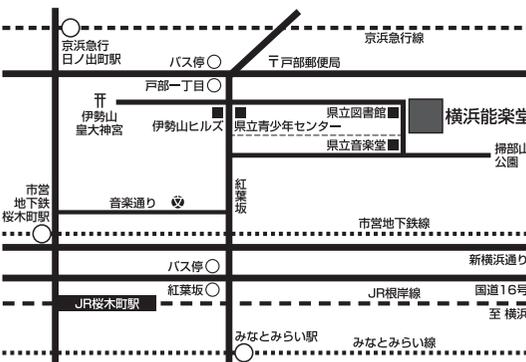
■「初めてのU25割」、■「応援割」

第二舞台は半額、研修室は2室を1室分料金でご利用いただけます。

		午前 9:00-12:00	午後 13:00-17:00	夜間 18:00-22:00
第二舞台	平日	4,900円 (9,800円)	7,400円 (14,800円)	8,200円 (16,400円)
	土日祝日	6,100円 (12,200円)	9,200円 (18,400円)	10,200円 (20,400円)
研修室 (2室につき)	平日	2,300円 (4,600円)	3,400円 (6,800円)	3,800円 (7,600円)
	土日祝日	2,800円 (5,600円)	4,100円 (8,200円)	4,600円 (9,200円)

2022年度休館日

2022年	4月 4日(月)、18日(月)
	5月 9日(月)、16日(月)
	6月 6日(月)、13日(月)
	7月 4日(月)、11日(月)
	8月 8日(月)、22日(月)
	9月12日(月)、26日(月)
	10月 3日(月)、17日(月)
	11月 7日(月)、14日(月)
	12月 5日(月)、12日(月)、29日(木)、30日(金)、31日(土)
2023年	1月 1日(日)、2日(月)、3日(火)、16日(月)、23日(月)
	2月 6日(月)、13日(月)
	3月 6日(月)、13日(月)



《電車》

JR「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分／市営地下鉄「桜木町」下車南1出口徒歩12分
みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分／京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分
(タクシー利用は各駅とも約5分)

《バス》

バス停「戸部一丁目」下車徒歩5分

(市営バス：103、292系統)

バス停「紅葉坂」下車徒歩9分

(市営バス：8、26、58、101、105、106系統／

神奈中バス：横43、横44、港61系統／京急バス：110系統)

※お客様用の駐車場・駐輪場はございません。

車・二輪車・自転車等でのご来場はご遠慮ください。

横浜能楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 Tel. 045-263-3055

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索



横浜能楽堂

橋がかり

2022年
3月～4月

3月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
4日(金)	17:00～20:00／関係者のみ こども狂言ワークショップ～卒業編～
7日(月)	休館日
9日(水)	9:00～12:00／関係者のみ 学生鑑賞会 14:00～16:30／8,030円～6,380円(座席指定料1,000円)／鎌倉能舞台0467-22-5557 県民のための能を知る会 横浜公演
11日(金)	17:00～20:00／関係者のみ こども狂言ワークショップ～卒業編～
12日(土)	9:30～18:00／無料／倉藤045-835-2361 五流交流のつどい【中止】
13日(日)	14:00～15:30／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
14日(月)	休館日
16日(水)	17:00～20:00／関係者のみ こども狂言ワークショップ～卒業編～
19日(土)	14:00～16:05／4,500円～3,500円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「バリアフリー能」
20日(日)	9:00～18:00／関係者のみ 申し合わせ
24日(木)	17:00～20:00／関係者のみ こども狂言ワークショップ～卒業編～
26日(土)	12:00～17:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 横浜こども狂言会
27日(日)	14:00～16:00／4,000円～3,500円／めぐり逢いコンサート実行委員会事務局090-7707-8589 日本と韓国の箏の調べ
29日(火)	14:00～15:00／19:00～20:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 HP 春の施設見学日 (事前予約制)

横浜能楽堂普及公演 「横浜狂言堂」

3月13日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 茂山千之丞

狂言「魚説経」(大蔵流) 茂山七五三

狂言「鐘の音」(大蔵流) 茂山逸平

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

元漁師のにわか出家が苦し紛れに魚の名づくしの説経を語る「魚説経」と、「金の値」と「鐘の音」を聞き違えた太郎冠者が寺々をめぐる鐘の音を聞き比べる様子が面白い「鐘の音」の2曲を、京都より茂山千五郎家を迎えてお送りします。



狂言「魚説経」(大蔵流) 撮影：川西善樹

4月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
4日(月)	休館日
9日(土)	14:00～17:20／9,000円～7,000円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂特別公演「三老女」第1回
10日(日)	14:00～15:25／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 HP 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」
14日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 HP 施設見学日 (事前予約制)
16日(土)	14:00～19:00／関係者のみ 学校行事
17日(日)	9:00～18:00／無料／崎井090-5513-8632 第36回神奈川県宝生流謡曲大会
18日(月)	休館日
28日(木)	11:00～16:00／関係者のみ 学生鑑賞会

横浜能楽堂普及公演「バリアフリー能」

3月19日(土) 14:00開演(13:00開場)

お話 中村昌弘

狂言「清水」(和泉流) 井上松次郎

能「殺生石」(金春流) 高橋忍

[料金] S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

※電話・Web申込が困難な場合はメール・FAXをご利用ください。
※有料チケット1枚につき介助者1名無料。介助者チケットが必要な場合は電話・メール・FAX、または窓口からお申してください。

メール(nougaku@yafor.jp)・FAX(045-263-3031)

「介助者1名無料」「途中入退場可」「音声ガイド」「公演時字幕配信」「手話通訳」「車椅子の方向け駐車場」など、障がいのある方にもお楽しみいただけるよう、さまざまなサポート態勢でお送りします。21回目を迎える今年、水汲みに行きたくない太郎冠者が、鬼のふりをして主人を驚かす様子が面白い狂言「清水」と、狐の妖怪の執心がとりついた奇石にまつわる伝説を描いた能「殺生石」を上演します。



能「殺生石」(金春流)

横浜能楽堂特別公演「三老女」第1回

4月9日(土) 14:00開演(13:00開場)

狂言「財宝」(和泉流) 野村万作

能「姨捨」(観世流) 梅若実

[料金]

セット券：S席25,200円、A席22,200円、B席19,200円

単独券：S席9,000円、A席8,000円、B席7,000円

[チケット発売日]

セット券：発売中

単独券：発売中

「三老女」を連続して上演するシリーズ公演の第1回です。能「姨捨」は、「大和物語」や「今昔物語」などで知られる「姨捨伝説」に取材した作品。中秋の名月を見に信州の姨捨山を訪れた男の前に、澄み渡る満月のもと白衣の老女の壺が現われ、月の美しさを讃え、仏法を説いて静かに舞います。山に捨てられたという悲劇性よりも、月の光と同化するかのような老女の清らかな世界観が印象的に表現されます。



能「姨捨」(観世流) 梅若実
撮影：吉越研

横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

4月10日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 能村晶人

狂言「文蔵」(和泉流) 野村拳之介

狂言「鎧腹巻」(和泉流) 野村万蔵

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日]

3月12日(土) 正午より(初日は電話・webのみ)

主人が源平盛衰記を勇壮に語る場面が見どころの「文蔵」と、主人の使いで太郎冠者が鎧を買いに行った結末に注目の「鎧腹巻」の2曲を、野村万蔵家を迎えてお送りします。



狂言「文蔵」(和泉流) 野村万蔵
撮影：神田佳明

横浜能楽堂特別公演「三老女」第2回

5月7日(土) 14:00開演(13:00開場)

狂言「萩大名」(大蔵流) 山本東次郎

能「檜垣 蘭拍子」(観世流) 大槻文蔵

[料金]

セット券：S席25,200円、A席22,200円、B席19,200円

単独券：S席9,000円、A席8,000円、B席7,000円

[チケット発売日]

セット券：発売中

単独券：発売中

「三老女」を連続して上演するシリーズ公演の第2回です。

能「檜垣」は、『後撰集』などに見られる檜垣の姫を題材とした一曲。若いころ美しい舞女として持て囃されたことが業となり、死後、地獄の業火が燃え立つ釣瓶で永遠に水を汲み続けるという苦しみを受ける白拍子の霊が現れ、老衰の姿で舞い、僧に救いを求めます。今回は、白拍子の舞の足遣いを表現する古式の演出である「蘭拍子」の小書が付きます。



能「檜垣 蘭拍子」(観世流)
大槻文蔵
撮影：森口ミツル

横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

5月8日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 深田博治

狂言「仏師」(和泉流) 飯田豪

狂言「蝸牛」(和泉流) 野村裕基

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日]

4月9日(土) 正午より(初日は電話・webのみ)

仏師をかたる詐欺師が自ら仏像になりすます姿に注目の「仏師」と、「でんでんむしむし」の謡が楽しい「蝸牛」の2曲を、出演者のお話付きでお送りします。



狂言「蝸牛」(和泉流) 野村裕基
撮影：政川慎治

[HP](#)の公演は、横浜能楽堂のホームページでも、チケットをお求めいただけます。

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索



※貸公演については主催者の都合により掲載していない場合があります。※情報は2022年2月15日現在のものです。